

平成 16年 10月 22日

各 位

会 社 名 ア ツ ギ 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 岡 安 清 友 (コード番号:3529 東証、大証各第1部) 問合わせ先 常務取締役 藤 本 義 治 (TEL 046-235-8111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 14 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間業績予想の修正(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日) (1)連 結

(単位:百万円、%)

			売	上	高	経	常	利	益	中間純利益
前 ( <sup>-</sup>	回 発 表 平成 16 年 5 月	予 想 (A) 14 日発表 )	1 3	, 7 (	0 0			2 0	0	1 7 0
今	回修正	予 想 (B)	1 2	, 9 4	1 2			4 1	0	4 0 0
増	減	額(B - A)		7 :	5 8			2 1	0	2 3 0
増	減	率 (%)		5	. 5		1 0	5 .	0	1 3 5 . 3
前期	(平成 15年9月	中間期)実績	1 3	, 4	1 0			6 8	8	1 9

### (2)单 独

(単位:百万円、%)

		売	上	高	経	常	利	益	中間	純禾	」益
前 回 発 表 予 想 (平成16年5月14日発記	` '	1 3	, 6 (	0 0			4 0	0		3	8 0
今 回 修 正 予 想	(B)	1 2	, 7 9	9 6			4 1	0		3	9 0
増 減 額(I	3 - A)		8 (	) 4			1	0			1 0
増 減 率	(%)		5	. 9			2 .	5		2	. 6
前期(平成15年9月中間期)	実 績	1 3	, 2	7 5			1	0		1	8 5

# 2. 平成 17 年 3 月期通期業績予想の修正(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)(1)連結

(単位:百万円、%)

			売	上	高	経	常	利	益	当期純利益
前 (	回 発 表 平成 16 年 5 月 1	予 想 (A) 14日発表)	2 8	, 3 (	0 0		1 ,	1 0	0	1 , 0 4 0
今	回修正	予 想 (B)	2 6	, 7 (	0 0		1 ,	1 0	0	1,070
増	減	額(B - A)	1	, 6 (	0 0				0	3 0
増	減	率 (%)		5	. 6				0	2.9
前期	](平成 16年3月	期)実績	2 7	, 4	1 9			4 9	0	5 3

### (2)单 独

(単位:百万円、%)

			売	上	高	経	常	利	益	当期純利益
前 (	回 発 表 平成 16 年 5 月 1	予 想 (A) 4日発表)	2 8	, 0 (	0 0		1,	0 0	0	9 5 0
今	回修正	予 想 (B)	2 6	, 4 (	0 0			8 5	0	8 2 0
増	減	額(B - A)	1	, 6 (	0 0			1 5	0	1 3 0
増	減	率 (%)		5	. 7		1	5 .	0	13.7
前其	月(平成 16 年3月	期)実績	2 7	, 1 4	1 8			9 9	4	7 7 9

#### 3. 修 正 理 由

売上高は、個人消費の低迷とファッションの多様化等の影響により、中間期は連結、単独ともに当初予想を下回ります。通期の売上高も市況は依然として厳しく、減収を想定しております。

利益面につきましては、中間期の連結は製造子会社の統廃合による未習熟損等が早期に正常化したことにより、経常利益、中間純利益は当初予想を上回る見込みであり、単独は、経常利益、中間純利益ともほぼ当初予想通りとなる見込みであります。尚、通期の利益につきましては、連結では当初予想を確保する見込みでありますが、単独においては、売上高の減少等により当初予想を下回る見込みであります。

#### (注)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。 予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合 があります。

以上